

(様式-1)

ICTアドバイザー活動報告書

1	実施(予定)日時	令和 8年 3月 2日(月) 14時30分~16時00分	
2	アドバイザー企業・団体名	日新興業株式会社	
3	依頼者	宮崎県インフラDXコンソーシアム	
4	実施場所	宮崎県宮崎市	
5	対象人数	80名	
6	区分	技術支援	<input type="checkbox"/> -I 3次元計測関係 <input type="checkbox"/> -II 3次元設計データ作成関係 <input type="checkbox"/> -III ICT建設機械による施工関係 <input type="checkbox"/> -IV 3次元施工管理関係 <input type="checkbox"/> -V 総合マネジメント
		講師	<input checked="" type="checkbox"/> -VI ICT施工の研修・講習会
7	実施内容		
<p>『AIを経営と現場の賢いパートナーへ』と題し 日新興業(株) 常務・CDXO 中村安男、 『安全衛生分野におけるAI活用』と題し 日新興業(株) 安全責任者 高萩泰 が講演。</p> <p>県内建設業者37社でつくる「宮崎県インフラDXコンソーシアム」の定例会が3月2日 宮崎市内で開催され、経営者層を含む約80名が参加した。</p> <p>中村CDXOは、人間の役割を「オーケストラの指揮者」と例え、「AIはパートナー、人間はリーダー。リスクを管理し、独自の知能(ローカルAI)を育て、AGI時代の主導権を握る」と語った。</p> <p>高萩氏は建設業の災害割合に注目し、質の高い安全管理を生むべく具体的に3つの アプローチを提示。AIを活用し、試作中の「ヒヤリハット報告システム」などを紹介した。</p>			